

雜 報

會 員 動 靜

<p>岡山醫科大學助教授 中川小四郎 本俸五級俸下賜</p> <p>岡山醫科大學助教授 武田俊光 本俸十級俸下賜</p> <p style="text-align: right;">(八月十八日)</p> <p>岡山醫科大學教授 畑文平 陞敍高等官五等</p> <p style="text-align: right;">(九月一日)</p> <p>陸軍一等軍醫 高原武一 陸軍二等軍醫 菅田 瀆</p> <p>賜一等給</p>	<p>賜二等給</p> <p>賜一等給</p>	<p>陸軍一等軍醫 小出宗次 陸軍一等軍醫 大橋 要人 陸軍一等軍醫 西村英二 陸軍一等軍醫 明渡佩治</p> <p style="text-align: right;">(八月十一日)</p> <p>東京帝國大學教授 島 菌 順 次 郎 人口食糧問題調査會委員被仰付</p> <p style="text-align: right;">(九月十四日)</p> <p>敍正六位 從六位勳四等 個 卓 三 郎</p> <p style="text-align: right;">(五月十五日)</p>
--	-------------------------	---

- 新藤輝雄君 は今般開業を中止し岡山醫科大學泉外科教室に於て研究に従事せられたり
- 山樹恒蔵君 は豫て鳥取赤十字社支部病院に勤務し居られしか今般其職を辭し鳥取縣東伯郡泊村に於て開業せられたり
- 立石 力君 は今般尼崎市中馬病院を辭し西ノ宮市外甲東園同生病院分院に勤務せられたり
- 河野明一君 は今般大阪市住吉區天王寺町に移轉開業せられたり
- 妹尾良蔵君 は昨春尊父病氣の爲め看病旁鳥取縣倉吉町に於て開業し居られしか其病氣も餘程快方に赴かれしを以て復た兵庫縣灘住吉字垣内の舊病院に移轉開業せられたり
- 吉田畫一君 は今般徳島市堺裏土手町北に移居開業せられたり
- 三好正則君 は今般兵庫縣赤穂郡鹽屋村に移轉開業せられたり
- 加賀吳一君 は先般より京都府久世郡宇治町西町に移轉開業せられたり

●**學位授與** 松波熈太郎君は論文を岡山醫科大學に提出し學位を請求し居られしか本月 17 日の教授會を通過し今般醫學博士の學位を授與せられたり其主論文及び參考論文は左の如し

主 論 文

種々ナル刺激ニ對シ各種白血球ガ如何ナル反應ヲ呈スルヤノ實驗的研究

其 1 蟲類接種ニヨル白血球ノ態度 (第 1 同報告) (大正 15 年 2, 3 月本誌第 433, 434 號ニ發表)

其 2 各種組織ニヨル白血球ノ態度 (第 2 同報告) (大正 15 年 9 月本誌第 440 號ニ發表)

- 其3 有機物接種ニヨル白血球ノ態度 (第3回報告) (昭和2年10月本誌第453號ニ發表)
 其4 無機物接種ニヨル白血球ノ態度 (第4回報告) (昭和2年11月本誌第454號ニ發表)
 其5 細菌接種ニヨル白血球ノ態度 (第5回報告) (昭和3年4月本誌第459號ニ發表)
 其6 異物接種ニヨル白血球ノ態度 (第6回報告) (昭和3年5月本誌第460號ニ發表)
 其7 綜合的觀察 (第7回報告) (昭和3年6月本誌第461號ニ發表)

參考論文

1. ウンナ氏ノ所謂 Y 細胞ニ就テ (大正12年3月本誌第398號ニ發表)
 2. 原發性筋肉血管腫ノ2例 (1809年獨逸國グライフスワルド大學ニテ發表)

以 上

◎**蓮井直衛君近信** 同君は8月10日スキャンデナヴィア旅行を企てマルメ オスロ ベルゲン スト
 ットホルム コツベンハーゲンを経てハンブルヒに到着せられこれより和蘭、白耳義を廻覽さる豫定な
 りと

◎**大連通信** 昭和3年9月15日丸山一郎君の來連を機として秋期大連岡山醫校同窓會を當市愛宕町聚
 仙樓に於て支那料理の美味の下に開催す。此日來會するもの左記10名にして、談は古き岡山學生時代の昔
 に還り、懷舊の念湧然と迫り時宵の更くるを知らず、和氣霽然たる裡に午後11時過散會せり。

金 田 正 (28)	近 藤 寛 次 郎 (31)	長 濱 丹 治 (33)
三 好 三 郎 (35)	岩 男 其 二 郎 (41)	池 田 嘉 一 郎 (43)
岸 本 春 榮 (10)	藏 本 常 雄 (11)	丸 山 一 郎 (13)
尾 坂 政 男 (13)		

(幹事 藏 本)

◎**阪神大二會** 朝な夕なに秋訪るる9月9日、寶塚新龜の井樓に、内藤業太郎君の學位受領祝賀を兼
 ねて阪神大二會を催す。湯の町が黄昏れ初むる頃、紺碧の山と對し、武庫川の清流に臨んで、湯上りに捕
 ひの浴衣着、づらりとあぐらを連らねたところは、嬉しくも尊い親睦の妙境である。扱こそ扱こそ陶醉は
 陶醉を生み、歡興から歡興へ、飽く事を知らぬうち、さしも少女歌劇の殿堂にさへ灯も絶えて、川瀬の水と
 龜のオーケストラに和して、獨り我が黨の絃歌の音のみが何時迄も威を逞しうするのであつた。(H・K)

出 席 者

來 賓	緒 方 先 生		
會 員	伊 藤 幸 憲	柏 木 俊 二	谷 内 興 一 郎
	内 藤 業 太 郎	黒 住 久	山 口 茂
	山 崎 磐	藤 森 眞 治	清 岡 直
幹 事	南 川 欣 司		

第10回岡山皮膚泌尿科地方會開催

來る10月27日(土)午後1時半より岡山醫大皮膚科外來診察所に於て開催す。